



2025年10月9日

各 位

会 社 名 株式会社トヨコー
代表者名 代表取締役 CEO 豊澤 一晃
(コード: 341A、東証グロース市場)
問合せ先 取締役 CFO 白井 元
(TEL. 0545-53-1045)

沖縄県内での「CoolLaser」活用開始のお知らせ

老朽化した橋梁等のインフラメンテナンス技術を開発する株式会社トヨコー（本社：静岡県富士市、代表：豊澤一晃、以下当社）は、当社が開発した「CoolLaser® G19-6000 シリーズ、以下CoolLaser」が、代理販売先を通じて、沖縄電力（以下おきでん）グループ企業である株式会社沖電工に納入され、2025年9月より、沖縄県内初となるCoolLaserの活用が開始した事をお知らせ致します。

■ 沖縄県の塩害による腐食の悩み

周囲を海に囲まれた沖縄県では、海風に乗って飛んでくる海水の飛沫が空気中に多く含まれ、橋梁や鉄塔など島全体の鋼構造物が、塩害による腐食に悩まされています。台風の時期には、長時間吹き荒れる強風によって大量の塩分が飛来し、塩害が進行します。本土と比較した腐食速度は5～10倍程度になるとの調査報告もあり、高い頻度で塗替工事等のインフラメンテナンスが行われています。

■ CoolLaserに期待される役割

電力インフラである送電線鉄塔等は本土よりも高い頻度での塗替工事が行われており、インフラの維持管理が高い負荷となっております。この様な過酷な環境下におかれ冲縄県内において、CoolLaserは、高出力で円回転照射されるレーザー光が鋼材表面に生じたサビのみならず、付着した塩分まで蒸発除去させる事が可能となり、腐食因子を残さない事でサビの再発を防ぎ、メンテナンス頻度の低減等が期待されています。

また、防せい(錆)効果を有する様々な機能性塗料を塗り替える際に、鋼材表面の素地から腐食因子の塩分をしっかりと除去してから行う事で、機能性塗料が本来有する効果年数に渡ってしっかりとその効果を発揮する事が期待できます。おきでんグループでは、県内の塩害対策に寄与するべく様々な機能性塗料の開発にも注力されており、これら塗料とCoolLaserとの相乗効果が期待されています。

■ CoolLaser導入の声・今後の見通し

株式会社沖電工 代表取締役社長 島袋 清人様

当社は1968年の創業以来、島しょ地域である沖縄県の社会インフラを守るという使命のもと電力会社の電力設備全般の建設および保守工事を担ってきました。昨今、建設業界においても脱炭素化や環境負荷軽減が強く意識されており、おきでんグループ中期経営計画においてもカーボンニュートラル実現に向けた取り組みが示されています。この様な状況下、今回CoolLaserの導入により、塩分除去効果を含めた塗替工事の高品質化や、作業者の身体的負荷軽減により「CoolLaserを扱ってみたい」と想い手の更なる確保に繋がる事と同時に、建設現場における脱炭素化の実現にも期待しています。沖縄県はコロナ収束後、インバウンドを含めた観光客が年々増加しており、様々な観光施設も続々と建設されています。沖縄県の社会インフラを、環境に配慮した方法で安心安全に守る事で、今後の更なる県内産業の発展、持続可能な社会の実現に貢献して参りたいと考えております。

■ 本件に関するお問合せ先（株式会社トヨコー 広報IR担当）

E-Mail:pr@toyokoh.com TEL:0545-53-1045

以 上